学部学科独自の科目指定／マークセンス方式（数学と地理歴史のみ記述式）

B日程（後期）

英語検定試験スコア利用可
※日本文学科・中国文学科を除く

1学科（専攻）のみ出願可
※日本文学科・中国文学科では併願可

出願期間（消印有効） 令和8年1/5(月)～2/20(金)

試験日 3/2(月) 合格発表日 3/11(水) 入学手続期間（消印有効） 3/11(水)～3/18(水)

〈学部内併願〉文学部日本文学科と中国文学科で併願が可能です。

学部	学科(専攻)	科目数	満点	1時限目(60分)	2時限目(60分)	3時限目(60分)※
文	日本文	2	200	国語(古典)【必須】	国語(現代文)【必須】	
	中国文	2	200	国語(古典)【必須】	国語(現代文)【必須】	
	外国語文化	2	300		国語(現代文)【必須】	外国語【必須】
	史	2	250	国語(古典) <出願時に選択>	地理歴史【必須】	外国語 <出願時に選択>
	哲	2	200		国語(現代文)【必須】	外国語【必須】
神道文化	神道文化	2	300		国語(現代文)【必須】	外国語【必須】
法	法律(法律/法律専門職/政治)	2	200	数学 <出願時に選択>	国語(現代文)【必須】	外国語 <出願時に選択>
経済	経済	2	200	数学 <出願時に選択>	国語(現代文) <出願時に選択>	外国語 <出願時に選択>
	経営					
人間開発	初等教育	3	300	数学または国語(古典) <出願時に選択>	国語(現代文)【必須】	外国語【必須】
	健康体育					
	子ども支援					
観光まちづくり	観光まちづくり	2	200	数学 <出願時に選択>	国語(現代文) <出願時に選択>	外国語【必須】

※「外国語」を試験科目に含む学科では、英語検定試験スコアが利用可能です。

[科目・配点(満点)等]

教科(科目)	科目・出題範囲	学部(学科)	配点	解答方式
外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	全学部 ※文(日本文・中国文・外国語文化)以外	100	マークセンス方式
		文(外国語文化)	200	
国語(現代文)	現代の国語・言語文化(古文・漢文を除く)	全学部 ※文(史)、神道文化以外	100	
		神道文化	200	
国語(古典)	言語文化(古文・漢文)・古典探究	文(日本文・中国文・史)、人間開発	100	
地理歴史	地理歴史:地理総合・地理探究、歴史総合・日本史探究、歴史総合・世界史探究	文(史)	150	記述式
数学	数学I、数学A(図形の性質・場合の数と確率)	法、経済、人間開発、観光まちづくり	100	

[英語検定試験の利用について]

B日程では、「外国語」を試験科目に含むすべての学科において、英語検定試験のスコアを利用することができます。スコアを提出した場合は、その成績に応じて得点換算を行います。スコアを提出したうえで本学の外国語試験を受験した場合は、高い方の得点を合否判定に利用します。

【利用可能な検定試験および換算点】※下表は令和7年5月24日時点の情報です。令和8年度入学試験における換算点の詳細は、『2026一般選抜入学試験要項(受験ガイド)』を必ず確認してください。

CEFR※1	本学での換算点※2	各検定のスコア※3									
		実用英語技能検定(英検)※4		TOEIC®L&RおよびS&W※5	GTEC※6	TEAP(R/L+W/S)※7	TEAP CBT※7	ケンブリッジ英語検定※8	TOEFL iBT®※9	IELTS※9(アカデミックモジュール)	
C2	100点		(3299)					230 200	120 114	9.0 8.5	
C1	100点	3299 2600	各級CEFR算出範囲 (2599)	1級 (2304)	1390 1305	1400 1350	400 375	800	199 180	113 95	8.0 7.0
B2	90点	2599 2300	(2299)	準1級 (2304)	1300 1095	1349 1180	374 309	795 600	179 160	94 72	6.5 5.5
B1	70点	2299 1950	(1949)	2級 (1980)	1090 790	1179 930	308 225	595 420	159 140	71 42	5.0 4.0
A2	50点	1949 1700	(1700)	準2級 (1728)	785 385	929 680	224 135	415 235	139 120		

※1 各検定試験の証明書に記載される、4技能(Reading, Listening, Writing, Speaking)総合でのCEFRレベルを指します。4技能総合CEFRが判定されていない場合は、スコアの利用はできません。※2 外国語文化学科は換算点を2倍にして判定します。※3 令和5年4月以降に取得したものに限り、また、各種試験の得点は素点となります。※4 従来型・新方式(S-CBT, S-Interview)いずれも可。上表に示すCEFRレベルを満たしていれば、合否は問いません。ただし、取得したCSEスコアが受験級においてCEFR算出外となる場合は、スコアの利用はできません。※5 TOEIC®はL&RおよびS&W両試験の受験およびスコアが必須となります。また、TOEIC®IPは不可とします。※6 GTECは受験年度により、同一のスコアでも証明書記載のCEFRレベルが異なる場合があります。GTECの成績を利用する場合は、証明書記載のCEFRレベルにかかわらず、4技能合計スコアに基づいて得点換算を行います。なお、オフィシャルスコアのみ利用可とし、検定版はCore,Basic,Advancedいずれも可とします。※7 TEAPは異なる試験日のスコアを合算できません。※8 ケンブリッジ英語検定 4技能CBT(Linguaskill)は不可とします。※9 自宅受験形式は不可とします。

■ 一般選抜入試における主体性等の評価について

一般選抜では、Web出願時に、学校内外問わず、過去3年間程度で主体的に取り組んだ活動について200～800字で入力していただきます。

入力データは合否判定には使用せず、入学後の教学上の参考資料として活用します。

詳細は、『2026一般選抜入学試験要項(受験ガイド)』で確認してください。